

藤原 中と劇団かかし座が贈る

はやし かげえげきょう

お囃子・影絵劇場

かくや姫

...etc



お囃子と影絵で蘇る日本の昔話

ちびっ子からシニアまで世代をこえて共に楽しめる作品



2020年(令和2年)

2月 29日(土)14時

たましんRISURUホール(立川市市民会館)
～立川ふれあいこどもまつり～

3月 1日(日)15時

小平市ルネこたいら

29日(日)16時

こくみん共済 coop ホール(全労済ホール)/スペース・ゼロ

30日(月)11時/16時

こくみん共済 coop ホール(全労済ホール)/スペース・ゼロ

beyond
2020

Kids & Arts TOKYO
-FCAA 認定施設- 一般社団法人
@2020

主催: NPO法人 子ども劇場東京都協議会 劇団かかし座



プログラム

お囃子コンサート Hand Shadow Show 「かぐや姫」他



お囃子は笛・小鼓・大鼓・太鼓の4種類の楽器を中心に、
仙具など多くの助奏楽器を用いて演奏されます。

お囃子は自然描写や奥深い心情を
表現することに優れており、
掛声(ヨー、ホ〜等)をかけることにより
さらにドラマチックに演奏されます。



プロフィール

藤舎呂英

六世家元藤舎呂船に師事。東京芸術大学音楽学部を卒業後、
「藤舎呂英」の芸名を許される。

国立劇場「明日をになう新進の邦楽と舞踊」「花形・名作舞踊
鑑賞会」の囃子を担当。

放送・舞台(舞踊公演・長唄演奏会、等)・各種海外公演のほか、
鼓のソロ公演や各邦楽楽器及び、チェロ、ピアノなどジャンルを
超えた様々な楽器とも幅広く音楽活動を行う。新曲の作調も多数。
平成18年 日本伝統文化振興財団賞 受賞



劇団かかし座(1952年創立)

日本で最初にできた現代影絵の専門劇団。

影絵の世界は人々の心を無限の想像へ駆り立てる、ふしぎな性質と魅力をもっている。
この性質と魅力をもって「たくさんの人々の心に夢を育てたい」という思いで、
創立以来独自の手法で影絵の世界を拓き、多くの作品を生み出してきた。
現在は、影絵の技術を更に発展させた新たな舞台作品をはじめ、出版、テレビ、
映像作品などの総合エンターテインメントを国内外に発信しています。

参加費 前売り大人5,000円 子ども(4歳~中学生)3,500円
3歳以下のお子さんも座席が必要な場合はチケット必要
当日券5,500円 全席指定

チケット販売開始 2019年10月上旬(新宿会場は1月上旬)

下記ホームページよりお申し込みください

◆劇団かかし座 <https://kakashiza.thebase.in/>

◆NPO法人 子ども劇場東京都協議会 <http://kodomonobunka.com/index.html>

お問合せ NPO法人 子ども劇場東京都協議会 電話:03-3351-2131

メール:kids-arts@tokyo.nifty.com



NPO法人子ども劇場東京都協議会とは…
～目指す社会～
すべての子どもたちの日常が文化豊かである社会
～果たすべき使命～
子どもたちの生活する地域に文化芸術活動を
作っている団体を支援する

